

## この夏 君を独りにさせないよ!

安っぽい恋愛ドラマの台詞みたいですね。さすがに恥ずかしくて、口には出せませんが、相手がうら若き美女ではなくて、子ども達となると話は違ってきます。

公民館では、昨年から「夏休み中の子どもの居場所づくり」に取り組んでいます。PTAの調査によると、親御さんたちの最大の心配事は、「長期休暇中の子どもの過ごし方」にあるようです。とりわけ共稼ぎのご家庭では、昼間子ども達だけで過ごすことになり、心配の種は尽きないようです。

今年もPTA、公民館、社協、青少協、子ども会など関係団体が連携を取り、夏休みの平日を中心に、子ども達が参加できるイベントを計画しました。その概要は巻頭一覧表(注・「速報かわつ」平成30年7月号1面)のとおりです。

11日間に13のイベントが決定しています。

高山登山やプール開放、バスを仕立てた社会見学、加えて国際交流、野外キャンプ、科学講座など、そのプログラムは多彩です。そして、そうめん流し、カレー作り、パン作りなど昼食づくりを兼ねたプログラムもあります。中にはホテルバイキングや島大の学生食堂の利用を組み込んだものも。夏休み、独りで昼食を取る子どもをなくしたい。個(孤食からの解放という意味合い)がこめられています。昨年は延べ300人の子ども達がこのプログラムを利用しました。さて今年は何? 「この夏 君を独りにさせないよ!」地域から子ども達へのメッセージです。